

日出町告示第8号

平成29年第1回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成29年2月20日

日出町長 本田 博文

1 期 日 平成29年2月24日

2 場 所 日出町議会議事堂

---

○開会日に応招した議員

衛藤 清隆君	岡山 栄蔵君
阿部 真二君	上野 満君
金元 正生君	川西 求一君
岩尾 幸六君	土田 亮治君
池田 淳子君	工藤 健次君
安部 三郎君	森 昭人君
佐藤 隆信君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	白水 昭義君

---

○2月28日に応招した議員

---

○3月1日に応招した議員

---

○3月17日に応招した議員

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

平成29年 第1回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成29年2月28日(火曜日)

---

議事日程(第1号)

平成29年2月28日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第1号 平成28年度日出町一般会計補正予算(第4号)について

日程第7 議案第2号 平成28年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)  
について

日程第8 議案第3号 平成28年度日出町簡易水道特別会計補正予算(第1号)につ  
いて

日程第9 議案第4号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)  
について

日程第10 議案第5号 平成28年度日出町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)  
について

日程第11 議案第6号 平成28年度日出町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)  
について

日程第12 議案第7号 平成28年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)につ  
いて

日程第13 議案第8号 平成28年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
について

日程第14 議案第9号 平成29年度日出町一般会計予算について

日程第15 議案第10号 平成29年度日出町国民健康保険特別会計予算について

日程第16 議案第11号 平成29年度日出町公共下水道事業特別会計予算について

日程第17 議案第12号 平成29年度日出町漁業集落排水事業特別会計予算について

- 日程第18 議案第13号 平成29年度日出町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第19 議案第14号 平成29年度日出町介護保険特別会計予算について
- 日程第20 議案第15号 平成29年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第21 議案第16号 平成29年度日出町水道事業会計予算について
- 日程第22 議案第17号 日出町特別職の職員で常勤のものの退職手当の額の算定に用いる給与月額の特例に関する条例の制定について
- 日程第23 議案第18号 日出町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について
- 日程第24 議案第19号 日出町奨学金支給条例の制定について
- 日程第25 議案第20号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第26 議案第21号 日出町税条例等の一部改正について
- 日程第27 議案第22号 職員の給与等に関する条例等の一部改正について
- 日程第28 議案第23号 日出町普通河川取締条例の一部改正について
- 日程第29 議案第24号 日出町使用料条例の一部改正について
- 日程第30 議案第25号 日出町職員定数条例の一部改正について
- 日程第31 議案第26号 日出町文化財保護条例の一部改正について
- 日程第32 議案第27号 日出町都市公園条例の一部改正について
- 日程第33 議案第28号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第34 議案第29号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について
- 日程第35 議案第30号 日出町行政組織条例の一部改正について
- 日程第36 議案第31号 日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について
- 日程第37 議案第32号 日出町まちづくり基金条例の一部改正について
- 日程第38 議案第33号 日出町歴史資料館の設置及び管理に関する条例及び日出町帆足萬里記念館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第39 議案第34号 日出町水道事業及び日出町簡易水道事業等の統合を図るための日出町簡易水道事業の設置に関する条例等の廃止等について
- 日程第40 議案第35号 第5次日出町総合計画について
- 日程第41 議案第36号 町道の認定について
- 日程第42 同意第1号 日出町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第43 同意第2号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について

提案理由の説明

散会の宣告

---

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第1号 平成28年度日出町一般会計補正予算（第4号）について

日程第7 議案第2号 平成28年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）  
について

日程第8 議案第3号 平成28年度日出町簡易水道特別会計補正予算（第1号）につ  
いて

日程第9 議案第4号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）  
について

日程第10 議案第5号 平成28年度日出町漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）  
について

日程第11 議案第6号 平成28年度日出町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）  
について

日程第12 議案第7号 平成28年度日出町介護保険特別会計補正予算（第3号）につ  
いて

日程第13 議案第8号 平成28年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）  
について

日程第14 議案第9号 平成29年度日出町一般会計予算について

日程第15 議案第10号 平成29年度日出町国民健康保険特別会計予算について

日程第16 議案第11号 平成29年度日出町公共下水道事業特別会計予算について

日程第17 議案第12号 平成29年度日出町漁業集落排水事業特別会計予算について

日程第18 議案第13号 平成29年度日出町農業集落排水事業特別会計予算について

日程第19 議案第14号 平成29年度日出町介護保険特別会計予算について

日程第20 議案第15号 平成29年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について

日程第21 議案第16号 平成29年度日出町水道事業会計予算について

- 日程第22 議案第17号 日出町特別職の職員で常勤のものの退職手当の額の算定に用いる給与月額の特例に関する条例の制定について
- 日程第23 議案第18号 日出町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について
- 日程第24 議案第19号 日出町奨学金支給条例の制定について
- 日程第25 議案第20号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第26 議案第21号 日出町税条例等の一部改正について
- 日程第27 議案第22号 職員の給与等に関する条例等の一部改正について
- 日程第28 議案第23号 日出町普通河川取締条例の一部改正について
- 日程第29 議案第24号 日出町使用料条例の一部改正について
- 日程第30 議案第25号 日出町職員定数条例の一部改正について
- 日程第31 議案第26号 日出町文化財保護条例の一部改正について
- 日程第32 議案第27号 日出町都市公園条例の一部改正について
- 日程第33 議案第28号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第34 議案第29号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について
- 日程第35 議案第30号 日出町行政組織条例の一部改正について
- 日程第36 議案第31号 日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について
- 日程第37 議案第32号 日出町まちづくり基金条例の一部改正について
- 日程第38 議案第33号 日出町歴史資料館の設置及び管理に関する条例及び日出町帆足萬里記念館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第39 議案第34号 日出町水道事業及び日出町簡易水道事業等の統合を図るための日出町簡易水道事業の設置に関する条例等の廃止等について
- 日程第40 議案第35号 第5次日出町総合計画について
- 日程第41 議案第36号 町道の認定について
- 日程第42 同意第1号 日出町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第43 同意第2号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（16名）

- |    |        |    |        |
|----|--------|----|--------|
| 1番 | 衛藤 清隆君 | 2番 | 岡山 栄蔵君 |
| 3番 | 阿部 真二君 | 4番 | 上野 満君  |

5番	金元 正生君	6番	川西 求一君
7番	岩尾 幸六君	8番	土田 亮治君
9番	池田 淳子君	10番	工藤 健次君
11番	安部 三郎君	12番	森 昭人君
13番	佐藤 隆信君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	白水 昭義君

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長	小野裕一郎君	係長	河野 匡位君
----	--------	----	--------

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	本田 博文君	副町長	……………	今宮 禮二君
教育長	……………	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	…	堀 雅之君
総務課長	……………	井川 功一君	財政課長	……………	脇 英訓君
政策推進課長	……………	大塚 一路君	契約検査室長	……………	佐藤 義人君
税務課長	……………	岡野 修二君	住民課長	……………	佐藤久美子君
福祉対策課長	……………	原田 秀正君	健康増進課長	……………	利光 隆男君
生活環境課長	……………	岩尾 修一君	商工観光課長	……………	藤原 寛君
農林水産課長	……………	野上 悟君	都市建設課長	……………	川野 敏治君
上下水道課長	……………	松本 義明君	教育委員会教育総務課長	…	藤本 英示君
教育委員会学校教育課長	…	浅野 邦広君	生涯学習課長	……………	佐藤 寛爾君
文化振興室長	……………	工藤 智弘君	監査事務局長	……………	阿部 孝君
総務課課長補佐	……………	帯刀 志朗君	財政課課長補佐	……………	白水 順一君

---

午前10時00分開会

○議長（白水 昭義君） 皆さん、おはようございます。

---

開会、開議の宣告

○議長（白水 昭義君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成29年第1回日出町議会定例会を開会します。

今期定例会に提案されています議案につきましては、後ほど説明がありますが、議案36件、同意2件が提出されております。議員各位に慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

---

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（白水 昭義君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員には、会議規則第127条の規定により、3番、阿部真二君、10番、工藤健次君を指名します。

---

### 日程第2. 会期の決定

○議長（白水 昭義君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、2月20日の議会運営委員会において、本日から3月17日までの22日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から3月17日までの22日間に決定しました。

---

### 日程第3. 諸般の報告

○議長（白水 昭義君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、はじめに、1月30日に開催されました平成29年大分県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会の概要について報告いたします。

まず、今定例会におきまして、前任者の辞職に伴います副議長の選挙が行われました。白水が議員各位の御推挙によりまして、副議長に就任いたしました。

その後、議事に入り、最初に、議第1号大分県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任に関し議会の同意を求めることについてであります。副広域連合長につきましては、広域連合規約第13条において、その任期は関係市町村の長としての任期によると規定されており、前副広域連合長の坂本和昭氏の九重町としての任期が平成28年10月25日をもって満了となったことにともない、朝倉浩平玖珠町長を選任するために、広域連合規約第12条第3項の規定に基づき、

議会の同意を求めるものであります。

次に、議第2号平成28年度大分県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第2号）につきましては、歳入歳出とも5,653万4千円を減額し、補正後の予算総額を7億3,354万5千円とするものであります。主な内容につきましては、歳入では、市町村負担金の事務費負担金を5,653万4千円減額し、歳出では、これまでの負担実績などにより一般管理費の派遣職員人件費を1,873万5千円、社会福祉総務費の特別会計への事務費繰出金を1,048万1千円、それぞれ減額するものであります。

次に、議第3号平成28年度大分県後期高齢者医療広域連合特別会計補正予算（第2号）につきましては、歳入歳出とも2億1,293万1千円減額し、補正後の予算総額を1,907億3,762万8千円とするものであります。主な内容につきましては、歳入については、医療給付費等の伸び率が鈍化したことに伴い、市町村支出金を1億8,890万9千円、国庫支出金を1億2,339万3千円、それぞれ減額し、県支出金を6,193万円増額し、繰入金を1,048万2千円減額し、諸収入を4,365万5千円増額するものであります。歳出においては、保険給付費を16億917万1千円減額し、諸支出金を29億129万円増額し、予備費を調整するものであります。

以上、3議案につきましては、全会一致で可決であります。

次に、議第4号平成29年度大分県後期高齢者医療広域連合一般会計予算につきましては、構成市町村からの事務費負担金と財政調整基金繰入金を主な財源とし、厳しい財政状況を念頭に、最小の経費で最大の効果を上げられるよう広域連合事務局の運営を行うことを基本に予算を編成いたしました。その結果、平成29年度予算の規模を7億8,684万1千円にするものであります。

まず、歳入の分担金及び負担金につきましては、構成市町村からの事務費負担金7億5,944万9千円を計上し、繰入金では、財政調整基金繰入金として2,735万4千円を計上しています。歳出の総務費につきましては、2億6,354万1千円を計上し、民生費では特別会計事務費繰出金として5億1,708万7千円を計上しております。

次に、議第5号平成29年度大分県後期高齢者医療広域連合特別会計予算につきましては、医療費の伸びを考慮した上で、保険料等の財源を確保することを基本に編成いたしました。その結果、予算の規模を1,929億9,884万円にするものであります。

まず、歳入の市町村支出金につきましては、構成市町村からの保険料等負担金及び療養給付費負担金として304億8,110万1千円を計上しております。国庫支出金には、療養給付費負担金及び財政調整基金交付金等で649億4,995万4千円を計上しております。また、支払基金交付金には767億780万6千円を計上しております。次に、歳出につきましては、保険



給付費では療養諸費に1,815億8,396万円、高額療養諸費に85億8,052万円、その他医療給付費に2億2,428万円をそれぞれ計上しております。

次に、議第6号大分県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例の一部改正についてですが、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第23条第1項及び第2項に規定する記録された特別個人情報が同法第19条第7号に規定する別表第2に記載された事務を行う際に、情報提供ネットワークシステムに情報提供等記録として自動的に保存されることに伴い、条例の一部改正をするものであります。

次に、議第7号大分県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正についてですが、保険料軽減特別措置の見直し及び保険料軽減対象を定めた政令の改正に伴い、条例の一部改正をするものであります。

以上、4議案につきましては、賛成多数で可決であります。

次に、議第8号大分県後期高齢者医療広域連合第3次広域計画の策定についてですが、平成28年度までを計画期間として平成24年2月に策定した第2次広域計画で掲げた関係市町村との連携を今後も引き続き継続して後期高齢者医療制度の安定的な運営を行っていくため、計画期間を平成29年度から当分の間とする第3次広域計画を策定するものであります。

全会一致で可決であります。

以上、甚だ簡単ではありますが、平成29年大分県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会の概要についての報告といたします。

次に、2月22日に開催いたしました議長主催による議員研修会について報告いたします。

今回の研修会は、日出町歴史資料館・日出町帆足萬里記念館の平井義人館長を講師にお迎えして、最初に、「日出町にも津波が来た」、そして、次に「小藩分立と人物の輩出」の2つのテーマで講演をいただきました。

「日出町にも津波が来た」につきましては、歴史上わかっているだけでも、日出町にはこれまで7回津波が来ているということでした。その内容につきましては、南海トラフのようなプレート型と別府湾周辺の断層型によるものでした。印象深かったことは、東日本大震災を初めとする近年の地震や津波、大雨による洪水等による大災害発生時の対策を考えると、行政としての地域における過去の地震や津波が発生したメカニズムを調査せずに計画をつくっているということでした。過去を知ることにより、その地域に適した災害対策があることを教えていただきました。

また、「小藩分立と人物の輩出」につきましては、日出町を初めとして大分県内各地域からさまざまな分野において有名な人物が誕生しているということでした。改めて、大分県そして日出町の誇りを感じたところでございます。

限られた時間での研修会となりましたが、大変有意義な研修会でありました。

そして、同じく2月22日に、日出町役場において開催されました大分県町村議会議長会役員会の概要について報告します。

まず、平成28年度大分県町村議会議長会の会務報告、そして平成29年度の事業計画案及び予算案等について報告並びに提案があり、全て原案どおり承認されました。

次に、2月14日に開催されました平成29年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の概要について、同組合議会議員、池田淳子君に報告をお願いいたします。

○議員（9番 池田 淳子君） 去る2月14日に開会された平成29年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会につきまして、その概要を報告いたします。

別府市議会議場において、午前10時から本会議が開会され、今期上程された議案は、継続審査案件1議案、平成29年度当初予算4議案、予算外議案1議案の計6議案でした。

平成28年議第9号財産の譲与については、平成28年第2回組合議会定例会において継続審査に付された案件であり、本年1月20日に開催された総務福祉委員会を経て、賛成多数で原案のとおり可決されました。

議第1号平成29年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合一般会計予算は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億3,259万2千円としています。歳入の主な内容としては、組合事業を行うための財源として2市1町からの負担金を計上し、歳出の主な内容としては、各特別会計への繰入金を計上しています。福祉文教、環境衛生の各委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

議第2号平成29年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合秋草葬斎場事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億3,878万9千円としています。歳入の主な内容としては、火葬室等使用料、一般会計からの繰入金を計上し、歳出の主な内容としては、火葬業務委託料、施設の改修事業に伴う基本設計事業委託料及び設計施工監理業務委託料を計上しています。また、施設設備等改修事業の4カ年にわたる17億8,323万8千円の債務負担行為の設定をしています。環境衛生委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

議第3号平成29年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合藤ヶ谷清掃センター事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億1,767万3千円としています。歳入の主な内容としては、施設使用料、一般会計繰入金及び寄附金等を計上し、歳出の主な内容としては、施設管理に要する経費、ごみ焼却処理施設に要する経費、借入金の償還金及び利子支払費を計上しています。環境衛生委員会審査を経て、賛成多数により原案のとおり可決されました。

議第4号別杵速見地域広域市町村圏事務組合介護認定審査会事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2,706万9千円としています。歳入の主な内容としては、一般会計から

の繰入金を計上し、歳出の主な内容としては、介護認定審査会委員の報酬を計上しています。総務福祉委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

議第5号別杵速見地域広域市町村圏事務組合行政不服審査会条例については、行政不服審査法の全部改正に伴い、設置する別杵速見地域広域市町村圏事務組合行政不服審査会の組織等について定めるものです。総務福祉委員会を経て全員異議なく原案のとおり可決されました。

以上、平成29年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の報告といたします。

○議長（白水 昭義君） 次に、昨年12月21日に開催されました平成28年第2回杵築速見消防組合議会定例会の概要について、同組合議会議長、安部三郎君に報告をお願いします。11番。

○議員（11番 安部 三郎君） 平成28年12月21日、杵築速見消防組合議会の第2回定例会が杵築市議会議事堂において開催されましたので、その概要を御報告いたします。

はじめに、議案第7号平成27年度杵築速見消防組合歳入歳出決算認定についてであります。収入済額9億1,646万5,704円に対しまして、支出済額8億9,645万6,325円であり、歳入総額から歳出総額を差し引いた実質収支額は2千万9,379円の黒字となっています。

慎重審議の結果、全会一致で認定いたしました。

続いて、議案第8号平成28年度杵築速見消防組合補正予算（第1号）については、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,054万9千円を追加し、予算の総額を8億4,642万5千円とするものです。補正の主なものは、歳入では、消防費負担金999万8千円を減額し、県支出金として救急搬送用心電図システム導入事業補助金53万9千円を新たに計上し、平成27年度決算に伴う繰越金を2千万8千円を増額しました。歳出では、平成28年給与改定実施分として職員給料201万円、職員手当等の勤勉手当を250万円それぞれ増額し、住居手当への不足分として26万円増額しました。また、退職手当基金積立金を523万9千円増額し、備品購入費として救急搬送用心電計及びモバイル端末購入費用54万円を新たに計上しました。

慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

以上、甚だ簡単でございますが、平成28年第2回杵築速見消防組合議会定例会の御報告といたします。

○議長（白水 昭義君） 次に、昨年12月20日に開催されました平成28年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会並びに本年2月23日に開催されました平成29年第1回杵築速見環境浄化組合議会定例会の概要について、同組合議会議長、工藤健次君に報告をお願いします。10番。

○議員（10番 工藤 健次君） 杵築速見環境浄化組合議会は、平成28年12月20日と本年2月23日に定例会を日出町議会議事堂で開催しましたので、その概要を御報告申し上げます。

まず、平成28年12月20日の平成28年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会に上程されました案件は、議案1件、認定1件であります。

議案第4号平成28年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算（第1号）についてであります。補正額は、582万6千円を増額し、歳入歳出予算の総額を2億7,902万6千円とするもので、繰越金を補正するものであります。

次に、認定第1号平成27年度杵築速見環境浄化組合議会決算の認定で、歳入決算額2億5,357万1,045円に対し、歳出決算額2億4,774万4,029円であります。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた実質収支額は582万6,016円で、その金額を翌年度に繰り越すものであります。また、監査委員会からは、指摘事項として、物件費から人件費への流用をしており、より適正な事務処理と管理体制の強化に努めるよう指示がありました。その他の予算執行や決算処理は適正に処理されており、事業運営、事務処理も的確である旨の報告がありました。

以上、上程されました議案1件、認定1件につきましては、審議の結果、全員一致で原案のとおり可決をいたしました。

次に、昨日開催されました平成29年第1回杵築速見環境浄化組合議会定例会の概要を御報告申し上げます。

本定例会に上程されました案件は、議案2件であります。

まず、議案第1号平成28年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算（第2号）についてであります。補正額は、2億5,555万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億5,347万1千円とするものであります。歳入としては、分担金及び負担金の2,555万5千円の減額であります。歳出の主なものは、衛生費の運転経費全般の見直しにより、清掃施設費2,387万3千円の減額であります。

次に、議案第2号平成29年度杵築速見環境浄化組合議会会計予算についてであります。歳入歳出の予算の総額は歳入歳出それぞれ2億7,514万3千円であります。まず、歳入の主なものであります。負担金として市町村負担金2億5,018万2千円、事業費補正負担金2,135万5千円あります。次に、歳出の主なものであります。議会費は55万3千円、総務費は6,154万2千円、衛生費は1億5,947万6千円あります。また、平成25年度の設備改良に伴う財政融資資金の償還金として公債費5,257万2千円を計上しております。

以上で、上程されました議案2件につきましては、審議の結果、全員一致で原案のとおり可決をいたしました。

これをもちまして、甚だ簡単ではございますが、杵築速見環境浄化組合議会定例会の報告を終わります。

○議長（白水 昭義君） 以上で、諸般の報告を終わります。

#### 日程第4. 行政報告

○議長（白水 昭義君） 日程第4、行政報告を行います。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） おはようございます。平成29年第1回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知を申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ、御出席を賜り御審議をいただきますことに、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、日出町消防団特別点検についてであります。1月7日、日出町消防団特別点検が、日出中学校グラウンドで行われました。衛藤清隆団長以下、246名の消防団員の参加のもと、人員服装点検、訓練点検、操法点検などが実施されました。各団員は、日ごろの訓練の成果を遺憾なく発揮し、非常に統率のとれた部隊行動からは、団員一人一人の士気の高さが感じられ、火災を初めとする有事の際には的確な対応がなされるものと確信をいたしました。また、休憩時間には、日出やまとこども園と大神保育園の園児で構成される幼年消防クラブの鼓笛隊109名が演技を披露し、厳粛な中にも和やかな訓練となりました。

次に、日出町成人式についてであります。1月8日、平成29年日出町成人式を中央公民館で開催いたしました。252名の新成人の参加のもと、式典では代表のお二人より、「二十歳の誓い」と題しての意見発表があり、支えていただいた方々への感謝の気持ち、生まれ育った日出町へ貢献したいとの気持ちを熱く語られ、成人となった自覚と決意に感銘をしたところです。私からは、権利と自由の広がり、それに伴う義務の認識を深めて、将来のリーダーとなっただくよう期待を込めて激励をしたところでございます。

次に、文化財防火訓練についてであります。1月21日、川崎内野地区の山神社において、自治公民館から火災が発生したとの想定で訓練を実施いたしました。119番への火災通報と同時に、社殿からの重要物件の持ち出し訓練の後、日出消防署と消防団員による放水訓練を行いました。その後、地元の方を対象に、消化器を使った初期消火訓練が行われ、参加していただいた方々は、もしものときに対処するための知識や実践経験を積むことができ、有意義な訓練になったのではないかと考えております。

次に、第36回日出町新春健康マラソン大会についてであります。1月22日、大神漁港をスタート及びゴールにして、36回目となる日出町新春健康マラソン大会を開催いたしました。当日は、時折冷たい雨が降る天候でございましたが、町内外から、車椅子部門を初めとする10種目の競技に543名の多くの選手に御参加をいただきました。また、今大会から新たに10回、20回出場の永年出場者、最高年齢者、遠来者などに各賞を設け、記念品を授与したところでございます。大会は、事故もなく無事終了することができました。開催に当たり御協力をいただいたボランティアの方々を初め、大会を支えていただいた多くの皆さんに感謝を申し上げる次第で

ございます。

次に、日出町認知症高齢者等SOSネットワークの結成についてであります。1月23日、認知症高齢者などが行方不明になった場合、地域や関係機関の協力を得て早期に発見するための態勢づくりを目的とする日出町認知症高齢者等SOSネットワークの結成式をとり行いました。今後は、日出町が杵築日出警察署、日出消防署や日出町消防団と連携して、日出町区長会を初めとする43の機関の協力を得ながら対策を講じていくことといたしております。認知症の人やその家族が住みなれた地域でいつまでも安心して暮らしていけるよう、関係機関の皆様に協力をお願いしたところでございます。

次に、小学生のフッ化物洗口についてであります。2月より町内全小学校の1年生の希望者を対象にフッ化物洗口を開始いたしました。週1回、朝、授業が始まる前の時間を利用し、1分間、音楽に合わせ、口内全体に洗口液が行き渡るよううがいを行います。平成29年度は、小学校1、2年生で実施し、その後は毎年1学年ずつふやしていく予定としております。虫歯予防では、歯磨き、食育、フッ化物洗口の3本柱で取り組むことがさらに効果的と言われておりますので、今後も家庭と連携しながら、子供たちの虫歯予防に取り組んでまいります。

次に、スクールソーシャルワーカーの配置についてであります。昨年11月に行われました大分県知事との意見交換会にて取り上げられましたスクールソーシャルワーカーの配置について、2月14日から学校教育課内に社会福祉士の資格を持つ職員を1名配置いたしました。火曜日と木曜日を中心に週2回勤務することとしております。スクールソーシャルワーカーは、問題を抱えている児童生徒や保護者、教職員との面談等により、子供の学校生活や家庭環境を理解した上で、児童相談所、医療、警察、福祉等の関係機関と学校、家庭が連携し活動できるよう、連絡調整の役割を担うものでございます。今後は、日出町の児童生徒の実態把握や情報収集、学校訪問や家庭訪問による面談、関係機関とのネットワークの構築、教職員への支援等の活動に取り組んでいくための中心的存在として活躍していただくことを期待しております。

以上、甚だ簡単でございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（白水 昭義君） 行政報告が終わりました。

地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので、御報告いたします。

---

## 日程第5. 委員長報告

○議長（白水 昭義君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成28年第4回定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査などの結果について報告を求めます。

最初に、総務産業常任委員会委員長 森昭人君。12番。

○総務産業常任委員長（森 昭人君） それでは、御報告を申し上げます。

総務産業常任委員会は、閉会中の2月8日午前10時から委員全員出席のもと、関係課長ほか説明員の出席を求め、平成29年第1回の委員会を開催しましたので、主なものについてその内容を御報告申し上げます。

なお、調査において各課から事前説明として報告をされた今定例会に上程されています議案に関する項目につきましては、審査の結果を含めまして、最終日に詳しく報告を申し上げたいと思います。

それでは、まず総務課、今期当委員会の重要課題として閉会中の集中審議や視察研修、防災士の方々との意見交換等で協議し取り組んできました防災体制の整備であります。4月1日から総務課内に専門職員を配置した危機管理室を設置する計画であるということでもあります。現在、地域防災マネジャーの獲得に向け鋭意努力をしているということでもあります。今後、地域防災計画の見直しやBCP、自治区単位の防災計画の作成、町民の防災意識の向上など、防災に関する諸課題の解決に期待するところであります。

次に、これは契約検査室も関連しますが、本年1月18日付で町長から議長に対し、町長の専決処分事項の指定について依頼があり、議長の要請で、所管である当委員会にて審議をしたところでありますが、2月15日の全員協議会で御説明したとおり、地方自治法第96条による議会が議決しなければならない事件のうち、その種類及び金額について政令で定める基準に従い条例で定める契約を締結すること、普通地方公共団体がその当事者である審査請求その他不服申し立て、訴えの提起、和解、あっせん、調停及び仲介に関すること、法律上その義務に属する損害賠償の額を定めること、この3点につき、同法第180条第1項の規定により、軽易な事項を特に議決により指定し、専決処分ができるようお願いするものであります。

協議では、軽易な事項とされる契約金額の増減の範囲について、県内や全国の市町村を再度調査し、研究する必要がある。また、現在条例により議会の議決に付さなければならない契約が予定価格5千万円以上の工事または製造の請負となっていることも加味する必要があるとして、他の2件同様、今開会中の委員会で再度協議することといたしました。

また、議員の皆様には、本会議に提案することになれば発意でということをお承をいただいておりますので、結果につきましては、次回の全員協議会でお示しをしたいと考えております。

次に、農林水産課、地籍調査についてであります。昨年12月定例会で詳しい説明、詳しい内容を御報告いたしましたが、地籍調査完了までに今後20年、また現在の体制ではそれ以上の期間を有する可能性があるということから、人員体制の整備や事務の効率化、予算などの観点から、総務課、財政課を交えて早期完了に向けた取り組みや今後の方針を協議するよう要請をいたしま

した。

報告では、29年度については、職場環境を見直し効率化を図るが、現組織のまま作業を行い、30年度以降、調査地区を1単位区域から2単位区域とし、調査面積をふやすことで現計画を5年短縮し、今後15年間での調査完了を目指す。そして、そのための内部処理を行う人材の確保や2項委託の導入などを29年度に検討するということでもあります。

ちなみに、2項委託というのは、地籍調査について、これまでの直営または工程の一部外注に加え、国土調査法第10条第2項の規定に基づき、国土交通省令に定める要件に該当する法人に対して、工程管理や検査、測量工程における成果検定などを一括して地籍調査を委託することです。

次に、税務課。昨年9月定例会でも御報告を申し上げましたが、現在、県主導で行われている徴収強化のための市町村相互併任の実施について、現在、県内では12の市と町で導入をしていますが、税の徴収業務における徴収職員の併任を杵築市、国東市をパートナーとし、29年度から実施をするということでもあります。これにより、捜索人員の確保や徴収技術の向上、滞納整理基準の改善、職員の意識改革など、総じて収納率の向上を図りたいということであり、今後要綱を制定し、各協定を締結の後、29年7月からの実施ということを考えているということでもあります。また、県職員の派遣も希望しており、昨年12月の時点では派遣先として日出町も候補になっているということでもあります。

次に、都市建設課。町営住宅の裁量階層に対する家賃算定の誤りについてであります。平成21年の公営住宅法施行令の一部改正により、入居できる一般申込者と裁量階層対象者の町営住宅入居基準の収入月額が改正されましたが、裁量階層対象者のうち、特に入居後に高齢者となった世帯の家賃算定に誤りがあり、平成21年度から28年度まで6世帯、13件で、総額40万4,600円の超過徴収があったということでもあります。今後は、家賃算定システムを見直すとともに、算定後のチェック体制を強化し、同様の誤算定が生じないように努める。また、超過徴収金については、過年度分を3月補正で、また現年度分を歳入還付で対応したいということでもあります。

次に、上下水道課。簡易水道の上水道への統合について。29年度以降3カ年計画で総額約1億500万円をかけて実施をするということでもあります。報告では、統合に関する対象地区との十数回に及ぶ地元説明会で聞き取った要望から、安定供給を図るための改善計画と水道料金の激減緩和措置案が示されました。料金については、統合後、31年度までの3年間は旧料金とし、その後2カ年の暫定料金を経て、34年度4月から統一料金にするということでもあります。

最後に、政策推進課。日出町総合計画案について。提案された本町のまちづくりに関する最上位計画である第5次日出町総合計画は、当委員会の所管としてこれまで審議を重ねてまいりまし



た。今回、閉会中調査事項の特定案件として審議をいたしました。先般、全員協議会でも協議要請をいたしました町民アンケートの自由筆記回答や審議会の会議録の提出を受け、広聴の内容が反映されているかなど、今定例会で委員会に付託されるかどうかわかりませんが、それにかかわらず委員会でさらに協議し、また今後の全員協議会の審議を踏まえて、最終日に詳細の御報告をさせていただきたいと考えております。

以上、甚だ簡単であります。総務産業常任委員会の審査の御報告とさせていただきます。

○議長（白水 昭義君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 金元正生君。5番。

○福祉文教常任委員長（金元 正生君） それでは、福祉文教常任委員会の閉会中の所管事務調査報告をいたします。

去る2月1日に、町長、教育長ほか所管各課の課長の出席を求め、委員全員出席のもと事務調査を行いましたので、御報告をいたします。

はじめに、住民課より、昨年12月16日に交付を始めたハローキティの絵柄入り住民票の交付状況としては、2月1日現在で7枚の交付となっているとの報告を受けております。

報告以外で、委員から、1年間の日出町の人口の増減についての推移の統計表提出の要望があり、現在集計中ということで、統計表については政策推進課から提出の予定であります。

また、マイナンバーカードの交付申請数はとの問いに、現在2千枚を超え、対象者全体の7%強ということで、県内では下位の状況であるという回答でございました。

次に、福祉対策課より、子ども医療費助成事業の対象拡大についての説明があり、未就学児については従来どおりだが、小中学生を対象に改正されたものについて、通院、調剤については従来の町の補助金なしでの3割負担から、改正後は、通院については1医療機関ごとに月4回までは1回につき500円負担とし、5回目以降については自己負担なし、また調剤については、自己負担なしと、無料とし、今年度、4月診療分より適用し、4月、5月分は償還払いで、6月より受け付けをし、6月診療分より現物支給とするとのことで、この助成は町の単独事業としてのものであり、条例改正議案も上程されており、また2,020万予算計上もされていることから、担当委員会でも詳しく説明するとのことでございました。

次に、健康増進課より、日出町認知症高齢者等SOSネットワークの結成式が1月23日に行われ、関係機関として、杵築日出警察署、杵築速見消防組合、日出消防署、日出消防団の3団体と、協力機関が日出町区長会を初め43団体であるということでありました。

これを受けて、委員から、特に各協力機関について明確な役割分担についての指示はしているのかとの質問に、職種によって役割を分担しており、捜査や発見、情報提供等、協力機関に合った役割分担を明確にしてお願いをしているとのことでございました。情報伝達方法については、電話、ファクス、メール等での情報伝達を行うということで、今後の計画として、情報伝達訓練

と称した演習を行い、アンケート調査、それから2月20日に協力機関連絡協議会と称した学習会と認知症の方の接し方の講話を行う予定であるということをございました。

また、事前の登録については、地区の回覧等で広く呼びかけていく。それから、このSOSネットワークがより充実した機能を持たせるために、情報収集を行い、状況により学習会を開催する方向であるということをございます。

次に、会計課からは、これまでの期間は順調に推移しておりますと。今後の予定として、定期検査を指定金融機関、収納代理金融機関に出向いて水道課と一緒に検査を行うということで、内容としては、言うまでもございませませんが、公金の収納状況や上下水道課においては上水道の企業会計部分の検査を行うということをございます。

次に、監査事務局からは、定期監査の報告として、後期の監査が1月25日に全て終了し、監査結果をまとめ、3月上旬には各課に報告する予定であるとのことをございます。

次に、教育総務課より、昨年末から現在に至るまでの学校における感染性胃腸炎、インフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖の状況説明と給食費事務の見直しについての説明を受け、委員から、予防についての取り組みはとの問いに、学校現場としては接触感染予防として、手洗い、それからせきやくしゃみによる飛沫感染予防としてマスクの着用の励行をお願いしたと。このマスクについては、健康増進課より提供を受けた物を配布したとのことをございました。また、保護者に向けては、保健だよりや状況によっては学校長より啓発を促すプリントを配付するといった取り組みを行っているとのことをございました。

また、学級、学年閉鎖解除の際の定義はとの問いに、基本的には学校長が学校医に相談し閉鎖期間を設定しているが、おおむね3分の1以上の欠席者が出た場合に学級閉鎖を行うことを目安としている。閉鎖時に一応の解除日も設定しているが、状況に応じてその都度対応しているとの回答をございました。

また、給食費事務の見直しについては、学校現場でしかつけれないデータと給食センターで行える事務作業を精査している状況で、なるべく学校現場の事務作業が軽減できる方向で調整しているとの回答をございました。

ほかには、幼稚園と認定こども園の保育料の格差が大きいと、今後の方向性についての検討はとの問いに、関係課と連携しながら町外の情報、状況、また町内のニーズを把握しながら、日出町のあり方を検討をしていきたいとの回答をございました。

続いて、学校教育課より、小学校におけるフッ化物洗口、小中学校の不登校の状況、また日出町教育支援センターフレンドリー広場の拡充についての説明を受け、委員からの質問としては、フッ化物洗口について町全体として12.4%が希望をしていないが、理由はつかめているのかとの問いに、希望調査票にはプライベートな部分も考慮して理由までは求めてはいないが、来年

度も調査をする予定で、結果を踏まえて説明を行っていけば徐々にふえていくのではなかろうかと捉えているとのことをございました。

次に、生涯学習課からは、今後のスケジュールとして、今行われております大分合同駅伝競走大会、自治公民館実践発表会、夢の教室、芸術文化鑑賞イベントについての説明を受け、委員から、夢の教室について、テーマや講師の先生の選択についての過程はどの質問に、日本サッカー協会が窓口となっており、委託すれば協会のほうから提案されるという形で行っており、現状としてリクエストはできないという状況であるとのことをございました。

図書館からは、日出町と人口、学校数がほぼ同じである福岡県の宇美町のほうへ2月2日に視察に行くとの報告を受けております。

また、文化振興室からは、第63回文化財防火デー、防火訓練の実施状況と、今後の予定として、歴史講演会の開催についての説明を受けております。

次に、給食センターからは、前回の委員会での指摘事項2点について説明があり、まず1点目は、建設検討委員会メンバーに建築の専門家を入れてはという委員の指摘に対して、要綱の委員7名から10名に変更し、構成メンバーとしては、教育長、保護者代表3名、学校関係者3名、学識経験者3名で、学識経験者3名については、都市建設課長、建設係の主幹、東部保健所、衛生課の主幹で構成したとのこと。

また、過去の検討委員会の経緯についての状況はどの指摘に対しては、平成23年度に教育総務課が事務局となり検討委員会を開催しており、候補地を数カ所検討していたが、決定には至らず、翌年、平成24年度は町の方針としてセンター建てかえよりも民間委託が優先であるという判断と、また財政面から学校の耐震事業が優先され、今に至っているということをございました。

また、現時点での進捗状況としては、1月27日に新給食センター建設検討委員会を開催し、整備計画の原案並びに幹事会で検討した候補地の説明を行い、次回の検討委員会を3月に予定しており、その際に最有力候補地並びに次点候補地を決定し、その後、町長及び財政課と協議をして最終的な候補地を決定し、29年度中に測量費や用地費の補正予算を計上する予定であるとのことをございました。

以上が、所管各課の事務調査報告であります。

また、2月16日に介護保険と子育て支援事業についての学習会を実施し、総務産業常任委員会委員については、資料を配付しております。

それから、最後に、昨年11月25日に開催いたしました民生委員、児童委員との意見交換会の際にいただきました要望等につきましては、2月1日の閉会中の委員会で集約を行い、2月22日に町長へ、福祉文教常任委員会として要望書を提出しております。

以上で、福祉文教常任委員会の全ての報告を終わります。

○議長（白水 昭義君） 次に、議会改革特別委員会委員長 川西求一君。6番。

○議会改革特別委員長（川西 求一君） 議会改革特別委員会は、閉会中の2月9日、委員全員出席のもと、平成29年の第1回委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

冒頭、私も含め6名、1月26日に、議会バスにて、福岡で開催されました地方議会研究会が主催する研修会に参加した旨を報告させていただきました。講習内容の良否については、参加委員おのおのの評価もごございますので、あえて申し上げませんが、機会を捉えましてその評価もお聞きになり、今後の議員研修の参考にしていただければと思っております。

さて、主要協議事項であります議会中継の取り組みに関してです。かねてより課題がありましたケーブルテレビのサービスエリア外、日出町全体では約22.2%と聞いております。これの対応について、配信方法や概算費用についてケーブルテレビメディアを招きまして詳細な研修、検討を行いました。

エリア外における対応といたしましては、基本的にはインターネット環境が整っていれば誰でも視聴できる方法、ネット中継が最も機会の均等性等を考慮した方法であり、経済的にも安価な初期費用と管理費用ではなかろうかとの多数の意見でした。しかし、今日の情報発信技術につきましては、議会中継にとどまらず、町の行政情報はもとより、防災、減災、各種生活情報など広範多岐にわたる利活用が考えられるために、今後は町執行部との情報共有を図り、計画的、速やかに、先進事例等を参考にしながら検討を重ねていく必要があるとの見解を得たところです。

また、今後とも議員の皆さんの御協力をよろしくお願ひしたいと思っております。

以上、甚だ簡単ではありますが、議会改革特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（白水 昭義君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。12番。

○議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、御報告申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の1月17日、23日に委員会を開催をし、28年12月定例会の内容を報告する日出町議会報議会だより107号を編集し、2月8日に全戸配布いたしましたところであります。

また、1月11日から13日にかけて広島県の海田町と世羅町で行政視察研修を行いました。

研修では、両町において、大胆なレイアウトや構成、DTP編集、これはパソコンを使っただけの作業ですけれども、研修をいたしました。現在、当委員会の運営や作業手順、誌面のレイアウトなど、わかりやすい、見やすい誌面を目指して少しずつ変化をさせておりますが、評価は別といたしまして、少しパターン化し、大胆な誌面改革に踏み切れていない状況の中、今研修を契機に、タイトル、リード、見出し、写真など、次世代の新しいテンプレートや定例会及び閉会中の編集委員の取り組みについても見直していきたいと考えております。

なお、詳細につきましては、議員の皆様にはお手元に配付しております行政視察研修報告書を

御一読いただきますようお願いいたします。

以上、甚だ簡単であります、議会報編集特別委員会の報告とします。

---

### 質疑・討論・採決

○議長（白水 昭義君） 以上で、委員長報告を終わります。

これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における閉会中の審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会、特別委員会における閉会中の審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

---

日程第 6. 議案第 1 号

日程第 7. 議案第 2 号

日程第 8. 議案第 3 号

日程第 9. 議案第 4 号

日程第 10. 議案第 5 号

日程第 11. 議案第 6 号

日程第 12. 議案第 7 号

日程第 13. 議案第 8 号

日程第 14. 議案第 9 号

日程第 15. 議案第 10 号

日程第 16. 議案第 11 号

日程第 17. 議案第 12 号

日程第 18. 議案第 13 号

日程第 19. 議案第 14 号

日程第 20. 議案第 15 号

日程第21. 議案第16号

日程第22. 議案第17号

日程第23. 議案第18号

日程第24. 議案第19号

日程第25. 議案第20号

日程第26. 議案第21号

日程第27. 議案第22号

日程第28. 議案第23号

日程第29. 議案第24号

日程第30. 議案第25号

日程第31. 議案第26号

日程第32. 議案第27号

日程第33. 議案第28号

日程第34. 議案第29号

日程第35. 議案第30号

日程第36. 議案第31号

日程第37. 議案第32号

日程第38. 議案第33号

日程第39. 議案第34号

日程第40. 議案第35号

日程第41. 議案第36号

日程第42. 同意第1号

日程第43. 同意第2号

#### 提案理由の説明

○議長（白水 昭義君） 日程第6、議案第1号平成28年度日出町一般会計補正予算（第4号）についてから、日程第43、同意第2号日出町職員懲戒審査委員会委員の任命についてまでの議案36件、同意2件を一括して上程し、議題とします。

提出から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、議案第36件、同意2件であります。以下、その概要を御説明申し上げます。

まず、議案第1号から議案第8号までの平成28年度補正予算案について御説明申し上げます。

一般会計の補正額は2億143万7千円の減額で、補正後の予算額は100億8,969万2千円となります。今回の補正予算は、国の第2次補正予算に対応した予算編成のほか、最終補正のため、決算見込みによる歳入歳出予算の計数整理等を行っております。

主な内容について申し上げますと、地方創生拠点整備交付金を財源として川崎工業団地をより企業誘致に適するための整備を行う空き工場拠点整備事業や、中学校にエアコンを設置する日出中学校空調設備整備事業及び大神中学校空調設備整備事業などに取り組みます。

次に、特別会計の補正額は1億8,975万5千円の減額で、補正後の予算額は74億8,234万2千円となります。

主なものとしまして、国民健康保険において、保険運営の安定化を図るため、一般会計繰入金追加を計上しております。また、公共下水道事業などその他の会計におきましては、決算見込額に合わせた計数整理を行っております。

議案第9号から議案第16号までの平成29年度当初予算案について御説明申し上げます。

一般会計の予算総額は101億4千万円で、昨年度と比較して1.8%増額で、平成27年度に次ぐ100億を超える過去2番目の予算規模となっております。新年度予算は、「あすへの活力と子供の未来を育む安心予算」をスローガンに、住むなら日出町と言われるまちづくりの推進を基本方針として、重点項目に安心のまちづくりの推進、活力あるまちづくりの推進を柱として編成しております。

その主な内容としまして、安心のまちづくりの推進においては、子ども医療費助成事業の中で、助成を受けられる対象者の年齢を拡充することや、保育所緊急整備事業によりこども園の建設等の環境整備を行うことで、子育て支援に努めてまいります。また、昨年に引き続き、臨時福祉給付金給付事業や、新たに福祉避難所開設支援事業などを実施することで、福祉の充実に取り組みます。さらに、高等学校への入学に合わせて就学助成を行う日出町奨学金支給事業の創設や、小中学校のエアコン設置などにより教育環境の充実に努めます。

活力あるまちづくりの推進の取り組みといたしましては、地元雇用の確保・拡大、空き店舗や創業支援に対する各種助成により中小企業活動の支援に努め、川崎工業団地へのさらなる企業誘致活動に努めます。また、農産物での新たな日出産ブランド化の推進や農家への堆肥購入助成事業の新設などにより、農林水産業の支援を行います。さらに、大分県で最も塩分摂取量の高い日出町において、節塩推進のプロジェクトを開始することや、がん検診受診率アップのための取り組みを行うことで、町民の健康意識の向上に努めます。

次に、特別会計の予算総額は77億7,177万8千円で、前年度当初予算比で2.6%の増加となっております。

主なものとして、公共下水道事業特別会計では、汚水管の布設工事費と浄化センターの長寿命

化を目的とした機械濃縮設備設置工事等により衛生的な生活環境を維持していきます。

介護保険事業特別会計では、第6期介護保険事業計画の最終年度に当たり、計画の着実な実施と介護サービスの充実により、安定した制度運営が図れるよう努めてまいります。

なお、簡易水道特別会計は、平成29年3月末をもって廃止し、平成29年度からは日出町水道事業会計に統合いたします。

最後に、水道事業会計では、安定した給水確保のため、小田城浄水場3号配水池電気機械工事費などの予算を計上しております。

次に、予算関係以外の議案について御説明を申し上げます。

議案第17号日出町特別職の職員で常勤のものの退職手当の額の算定に用いる給与月額の特例に関する条例の制定については、町長、副町長及び教育長の退職手当を支給しないこととするものであります。

議案第18号日出町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定については、地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき、専門的知識、経験を有する者等を任期を定めて採用するため、新たに条例を制定するものでございます。

議案第19号日出町奨学金支給条例の制定については、高等学校等に新たに就学する者で一定の要件を満たす者に対して奨学金を支給するものであります。

議案第20号日出町税条例の一部改正については、個人町民税及び固定資産税の前納報奨金を廃止し、固定資産税及び軽自動車税の納期を変更するものであります。

議案第21号日出町税条例等の一部改正については、地方税法等の改正に伴い条例を整備するものでございます。

議案第22号職員の給与等に関する条例等の一部改正については、人事院勧告及び大分県人事委員会勧告に基づき、職員の扶養手当を見直すとともに、職員及び特別職の給料月額を期限を定めて減額しようとするものでございます。

議案第23号日出町普通河川取締条例の一部改正については、旧三公社の特例を廃止し、字句等の整理を行うため条例を整備するものでございます。

議案第24号日出町使用料条例の一部改正については、日出町使用料条例施行規則で定めている使用料の一部を条例で定めるように改正を行うものでございます。

議案第25号日出町職員定数条例の一部改正については、派遣中、休職中及び休業中の職員を定数外とするために条例を整備するものでございます。

議案第26号日出町文化財保護条例の一部改正については、文化財保護法の改正に伴い条例を整備するものでございます。

議案第27号日出町都市公園条例の一部改正については、糸ヶ浜パークゴルフ場の使用料等を



定めるものでございます。

議案第28号職員の育児休業等に関する条例の一部改正については、地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に伴い条例を整備するものでございます。

議案第29号職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正については、児童福祉法及び公庫の予算及び決算に関する法律の改正に伴い条例を整備するものでございます。

議案第30号日出町行政組織条例の一部改正については、子育て支援課を新設するものでございます。

議案第31号日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正については、子ども医療費の対象を拡大しようというものでございます。

議案第32号日出町まちづくり基金条例の一部改正については、日出町教育振興基金を廃止し、日出町まちづくり基金に統合するために所要の改正を行うものでございます。

議案第33号日出町歴史資料館の設置及び管理に関する条例及び日出町帆足萬里記念館の設置及び管理に関する条例の一部改正については、日出町歴史資料館及び日出町帆足萬里記念館の位置を修正するものでございます。

議案第34号日出町水道事業及び日出町簡易水道事業等の統合を図るための日出町簡易水道事業の設置に関する条例等の廃止等については、日出町簡易水道事業を廃止し、日出町水道事業に統合するものでございます。

議案第35号第5次日出町総合計画については、第5次日出町総合計画を策定したいので、議会基本条例の規定により議会に提案するものでございます。

議案第36号町道の認定については、開発行為により移管された路線等の認定を行うものでございます。

同意第1号日出町固定資産評価審査委員会委員の選任については、日出町固定資産評価審査委員会委員松木俊一郎氏の任期が平成29年3月27日で満了するため、後任者として工藤武夫氏を選任したいので、議会の同意を求めるものでございます。

同意第2号日出町職員懲戒審査委員会委員の任命については、日出町職員懲戒審査委員会委員川野敏治氏の任期が平成29年3月31日で満了するため、後任者として藤原寛氏を任命したいので、議会の同意を求めるものでございます。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案申し上げます議案について御説明を申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願いを申し上げます。

○議長（白水 昭義君） 提案理由の説明が終わりました。

---

**散会の宣告**

○議長（白水 昭義君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれで散会することに決定しました。

これで散会します。どうも御苦勞でございました。

午前11時33分散会

---